

新型コロナウイルス感染症の発生について（第13報）

令和3年4月9日付の状況を報告いたします。

昨日行われた保健所指導のPCR検査、また法人自主検査の結果、本日新たな陽性者はありません。

4月7日、8日保健所指導で合わせて80件、またこれに合わせて法人自主検査53件の合計133件（入居者、職員）の検査結果はすべて陰性でした。

ただし、入居者の中で発熱された方がいて医師の判断により入院対応となりました。この方はPCR検査2回とも陰性の方です。この状況で入院対応していただく医療機関の皆様にご心より感謝します。

今日は十日町いきいきエイジング講座特任助教白倉悠企先生を交えて今後の感染対応について協議を行いました。その中で、職員の健康管理、ごみ処理など貴重な助言を得ています。

協議の中で、日々現場のニーズが変化していくことを感じています。

私たちは中越地震を体験しましたが、忘れかけた記憶からあの時に似たものと感じました。

白倉先生からは振り返ることが大切で、それを次に生かすことが肝要であると学びました。

まだ種々の課題があり現場と法人で解決に向け協議しています。引き続き保健所、関係機関の指導により現場の対応にあたっています。寒暖の差が激しいので入居者、職員への健康管理に注意しています。

本日も心温まる言葉、お声がけを頂いています。感謝します。

もうしばらく利用者、ご家族、地域の皆様方にご迷惑、ご心配をお掛け致します。

何卒ご理解の程重ねてお願い申し上げます。

令和3年4月9日
社会福祉法人十日町福祉会
理事長 村山 薫